

A016530 令和4年度 事業報告等

第1 公益目的事業 県民の健康寿命の延伸に係る事業

1 歯科医学・歯科医療の進歩発展活動

(1) 歯科医療総合対策事業

【事業内容】

ア 本事業は関係団体との情報交換や情報の共有化を促進し、成熟した公益性に基づく歯科医師会の構築と、各歯科医師会間の平準化を行い、県民への安定した医療水準による歯科医療を提供する。もって、種々の情報を会員に周知し、県内歯科医師の医療水準の向上を図るものである。

令和4年度の関東地区歯科医師会会長・専務理事・事務局長会議、関東地区歯科医師会役員連絡協議会は茨城県が当番県にて開催された。

令和4年度関東地区歯科医師会会長・専務理事・事務局長会議（WEB開催）

日 時：令和4年8月25日（木）午後1時～午後2時

場 所：群馬県歯科医師会館

出席者：村山会長、森島専務理事、六本木事務局長

令和4年度関東地区歯科医師会役員連絡協議会（WEB開催）

日 時：令和4年10月20日（木）午後1時30分～午後4時30分

場 所：群馬県歯科医師会館

出席者：村山会長、高松副会長、森島専務理事、高瀬常務理事、高橋常務理事、佐野常務理事、高橋理事、六本木事務局長

令和4年度関東地区歯科医師会役員連絡協議会（懇談会）

日 時：令和4年11月24日（木）午後4時～午後6時

場 所：セキュリティーコート丸の内

出席者：村山会長、高松副会長、中野副会長、森島専務理事、高瀬常務理事

イ 本会では最新の歯科医療を県民に提供するため、各種研修会並びに学会等に出席し、歯学並びに歯科医業の推進に資する最新医療の情報収集に努めている。本県において、第43回全国歯科保健大会を実開催にて行った。（後述記載）

ウ 警察の諸活動に関する協力では、本会会員が警察歯科医として、事件、事故等の際の身元確認作業に従事しており、災害時の救急医療活動や検視活動に対応すべく、各種研修会等へ参加し、スキルアップを図っている。また平成28年度より、警察庁及び日本歯科医師会からの通達に則り、群馬県警と合同身元確認研修会を開催し、相互のスキルアップ及び作業の理解に努めている。また、群馬県死因究明推進協議会へも委員として参加し医科分野や行政、県警との連携を図っている。

令和4年度群馬県歯科医師会・群馬県警察合同身元確認訓練研修会

日 時：令和4年11月27日（日）午前9時～午後1時30分

場 所：群馬県歯科医師会館 5階大ホール・4階第2会議室

出席者：群馬県歯科医師会会員11名、群馬県警察本部および地区警察官21名
群馬県歯科医師会役員担当委員7名、群馬県歯科技工士会・群馬県歯科衛生士会6名 総数45名

令和４年度群馬県警察医会研修会

日 時：令和５年２月１７日（金）午後７時～午後９時

場 所：WEBにより開催

出席者：遠藤理事、高橋委員長、丸茂委員、小菅委員、黒田委員

令和４年度群馬県死因究明等推進協議会

日 時：令和５年３月１３日（月）午後６時３０分～午後８時

場 所：WEBにより開催

出席者：遠藤理事

平時では毎年開催されている警察歯科医全国大会、都道府県歯科医師会災害・警察歯科担当理事連絡協議会、群馬県警察医会研修会、群馬県総合防災訓練、五師会における災害時の医療救護活動に関する打合せ会、五師会災害医療研修会、群馬県主催災害コーディネーター研修会等に参加し情報収集にあたっている。

令和４年度災害歯科保健医療体制研修会

日 時：令和４年１１月１９日（土）午後１時３０分～午後５時４０分

令和４年１１月２０日（日）午前９時３０～午後５時２５分

場 所：日本歯科医師会館 １階大会議室

出席者：地域保健委員会 福島委員

第７回群馬県災害医療コーディネート研修

日 時：令和４年１２月１８日（土）午後１時～午後６時

場 所：日本赤十字社群馬県支部・前橋赤十字病院

出席者：地域保険委員会 落合委員

BHEL P災害医療研修会

日 時：令和５年３月１２日（日）午前９時～午後５時

場 所：WEBにより開催

出席者：遠藤理事

エ 新型コロナウイルスやH I Vウイルス感染、また、ドメスティック・バイオレンスに対し、日本H I V歯科医療研究会や医療機関における虐待対応力強化研修会、群馬県健康長寿社会づくり推進課主催の会議等に参加し、情報収集を行っている。また、平成２９年度より運営されたH I V歯科医療ネットワークの運営においては、県健康長寿社会づくり推進課やH I V診療拠点病院等が開催するネットワーク参加歯科診療所向けの研修会に参加した。

平時であれば歯科の観点から要保護児童に対するアプローチとして、どのような対応が出来るか協議するため、要保護児童対策小委員会を開催し、研修会を実施していたが、新型コロナウイルス感染状況を鑑み中止とした。

令和４年度群馬県感染症カンファレンス協議会への出席

日 時：令和５年１月５日（木）午後７時～９時

場 所：WEBにより開催

出席者：遠藤理事

令和４年度群馬県感染症対策連絡協議会総会・特別講演会

日 時：令和５年３月１日（水）午後７時～午後９時

場 所：WEBにより開催

出席者：遠藤理事

令和４年度群馬県感染症対策連絡協議会役員会・総会・特別講演会
日 時：令和４年７月１日（金）午後６時４５分～午後８時３０分
場 所：WEBにより開催
出席者：遠藤理事

北関東甲信越ブロック HIV患者の歯科医療情報交換会
日 時：令和４年１０月３０日（日）午後１時００分～午後３時３０分
場 所：WEBにより開催
出席者：高橋委員長

群馬県HIV事例検討会
日 時：令和５年１月２７日（金）午後７時００分～午後８時３０分
場 所：WEBにより開催
出席者：遠藤理事、高橋委員長

群馬県エイズ対策連携会議
日 時：令和５年３月９日（木）午後７時００分～午後８時３０分
場 所：WEBにより開催
出席者：高橋委員長

要保護児童対策小委員会
新型コロナウイルス感染状況を鑑み中止とした。

令和４年度群馬県歯科医師会要保護児童対策研修会
新型コロナウイルス感染状況を鑑み中止とした。

オ 平成２８年度から実施されている群馬県後期高齢者医療広域連合における歯科健診事業について、令和４年度においては例年通り８月～１２月の期間で実施した。
対象者：２５，６３５人 受診者数：４，８４４人、受診率：１８．９％

カ 平成２９年度から実施されている群馬県市町村職員共済組合における歯科健診事業について、令和４年度においては例年通り８月～１２月の期間で実施した。
対象者：５，２０２人 受診者数：１，０４４人、受診率：２０．１％

キ 令和元年度から実施されている群馬銀行健康保険組合における歯科健診事業について、令和４年度においては例年同様に７月～１２月の期間で実施した。
対象者：４，５７９人 受診者数：１３２人、受診率：２．９％

【対応委員会】

当事業ア、イは本会役員および各委員会委員があたっている。また、事業ウ、エは本会役員および歯科医療総合対策委員会、地域保険委員会公衆衛生部会等があたった。事業オ、カ、キは歯科口腔保健推進検討会にて対応した。

（２）医療管理事業

【事業内容】

ア 第５次医療法改正により平成１９年４月１日より無床診療所にも「医療の安全管理のための体制の確保」が義務付けられた。この事により本会では医療安全技術向上に関する研究ならびに会員指導はもとより、群馬県医療安全相談センターや消費生活センター等と密接に連携をとりつつ、医療相談や苦情等に的確に対応し、一方、歯科診療所にお

ける様々な医療安全管理に関する情報を群馬県内のすべての会員歯科診療所に提供することにより、医療事故の防止や医療訴訟の軽減を図っている。

県民、会員、諸団体より寄せられる医療相談や苦情等に的確に対応し医療事故や医療訴訟の軽減を図っている。相談者の対象は限定しておらず広く県民に開放している。

令和4年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、一般県民からの歯科相談150件を受け付けた。

歯科医療相談件数 (件)

年度 項目	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
相談件数	105	103	95	175	152	150
月平均件数	8.8	8.6	7.9	14.6	12.7	12.5

イ 歯科医療安全研修の開催

歯科医療関係団体と群馬県が連携し、歯科医業を行う医療機関等における医療安全の確保を効率的に推進するとともに、安全で質の高い歯科医療提供体制を整備する為に平成22年7月に群馬県歯科医療安全推進検討会が設置された。本検討会は群馬県、群馬県歯科医師会、群馬県歯科技工士会、群馬県歯科衛生士会の4者によって構成され、検討会では年1～2回の研修会を開催しており、開催テーマは①事故予防、院内感染予防②事故発生時の対応、③医療紛争への対応の3つのテーマについて実施している。

令和4年度は、「初診料の注1に規定する施設基準」及び「歯科外来診療環境体制加算の施設基準」に係わる研修として、感染症対策等の院内感染予防対策、医療事故等の医療安全対策に係わる研修会を開催した。

また、令和4年4月より、労働施策総合推進法に基づく「パワーハラスメント防止措置」が中小企業の事業主にも義務化された。その対応として「ハラスメント研修会」を開催した。

令和4年度第1回歯科医療安全研修会

日時：令和4年6月19日（日）午後2時～午後3時

場所：群馬県歯科医師会館5階大ホールおよび4階第2会議室（サテライト）

講師：群馬県歯科医師会医療安全部会 部長 狩野 証夫 先生

演題：「歯科診療所の感染管理 U P - t o - D A T E」

出席者：226名

令和4年度第2回歯科医療安全研修会

日時：令和4年9月29日（木）午後7時～午後8時30分

場所：群馬県歯科医師会館5階大ホール

講師：群馬県歯科医師会医療安全部会 部長 狩野 証夫 先生

演題：「歯科診療所の感染管理 U P - t o - D A T E」

出席者：59名

令和4年度第3回歯科医療安全研修会

日時：令和5年1月26日（木）午後7時～午後8時30分

場所：群馬県歯科医師会館 5階大ホールおよびWEBによるハイブリッド

講師：足立法律事務所代表 足立 進 先生

足立法律事務所所属 永木 裕介 先生

演題：「無用な診療トラブルに巻き込まれないために心がけること」

出席者：120名

日本歯科医師会主催 歯科医療関係者感染症予防講習会

日 時：令和4年12月10日（日）午後7時～午後8時30分
場 所：WEBによる開催（群馬県歯科医師会館4階第1会議室）
講 師：昭和大学歯学部客員教授 片山 茂樹 先生
演 題：「一般歯科診療ガイドラインによる院内感染予防対策」
※「歯科外来診療の院内感染防止対策に係る標準予防策及び
新興感染症に対する対策の研修」
出席者：231名

群馬県歯科技工士会主催令和4年度群馬県歯科医療安全研修会

日 時：令和5年2月26日（日）午前10時～午後1時
場 所：WEBにより開催
演題1
講 師：医療法人社団隆嘉会よしひろ歯科クリニック院長 山田 嘉宏先生
演 題：「口腔内スキャナーにおける 院内感染防止の有効性」
演題2
講 師：宗村 裕之 先生（日技認定講師）
演 題：「歯科技工所の感染対策と CAD/CAM の応用」
出席者：高橋常務理事

群馬県歯科衛生士会主催令和4年度歯科医療安全研修会

日 時：令和5年3月5日（日）午前10時～午前11時30分
場 所：前橋市第2コミュニティーセンター 3F ホール
講 師：前橋赤十字病院 感染内科副部長、感染管理室長 林俊誠先生
演 題：「今さら学ぶ、今だから学ぶ。Withコロナ時代の感染対策」
出席者：高橋常務理事

ウ 医療安全対策部会および郡市区歯科医療安全対策担当理事（者）連絡協議会開催
令和4年4月～令和5年3月末まで6回開催。郡市区歯科医療安全対策担当理事（者）
連絡協議会については、医療管理委員会と合同にて開催した。

郡市区歯科医師会「医療管理」および「歯科医療安全対策」担当理事（者）連絡協議会

日 時：令和5年3月9日（木）午後7時～午後9時
場 所：群馬県歯科医師会館4階第2会議室
1. 報告と提供資料：
2. 医師賠償保険支払事例報告
3. 相談対応事例と解説
（1）各郡市区の現況について
ア. 医療管理アンケート結果について
イ. 医療安全アンケート結果について
ウ. 医療管理委員会・歯科医療安全対策部会に対しての要望
エ. その他の協議報告事項

エ 外部会議・研修会等参加報告

群馬県健康福祉部医務課主催の会議や日本歯科医師会主催の連絡協議会・講演会等、関係団体との情報交換などを目的とした会議

令和4年度群馬県医療安全推進協議会

県医療安全センターにおける事例の検討
日 時：令和5年1月18日（木）午後7時～午後8時30分
場 所：WEBにより開催
出席者：高橋常務理事

令和4年度都道府県医療安全担当理事連絡協議会

日 時：令和5年1月29日（日）午前10時

場 所：WEBにより開催

出席者：高橋常務理事

令和4年度日歯主催医療安全研修会

日 時：令和5年1月29日（日）午前10時40分～午後0時10分

場 所：WEBにより開催

出席者：高橋常務理事、遠藤理事、狩野部長、富沢副部長

オ 法改正によるハラスメント対策について

令和4年4月より、労働施策総合推進法に基づく「パワーハラスメント防止措置」が中小企業の事業主にも義務化されました。本改正により、職場におけるパワーハラスメント防止のために、雇用環境上必要な措置を講じることが事業主の義務となったことから会員への周知を目的として研修会を開催した。

令和4年度 第1回ハラスメント研修会

日 時：令和4年6月19日（日）午後4時～午後5時

場 所：群馬県歯科医師会館 5階大ホール

講 師：藤井労務管理事務所 社会保険労務士 藤井 麻由美 先生

演 題：「パワーハラスメント防止法の対策について」

出席者：87名

カ 本会では労働安全衛生法で定められた歯科医院内エックス線装置の安全確認のために、サーベイメーターを2台保有している。これを10郡市区歯科医師会に貸出し、持ち回りで各歯科医院の放射線漏洩調査、被ばく防止に努めている。

令和4年度は、延べ20か所の郡市区歯科医師会に貸出しを行った。

キ 「歯科医院経営セミナー」は、昨年度に続き新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み中止とした。

ク 新会員および入会3年以内の未受講者を対象とし、倫理、保険診療の留意点等を主体に、歯科医療研修会（新会員オリエンテーション）を開催した。

第1回新入会員研修会 令和4年5月18日（水）午後7時30分 出席者11名

第2回新入会員研修会 令和5年2月 8日（水）午後7時30分 出席者 6名

ケ 医療管理情報は、効率的かつ合理的な医院経営を目指すために必要不可欠である。担当者からの県歯医療管理部会情報の周知徹底と各地区の情報について調査、協議を行うため、郡市区医療管理担当者連絡協議会を毎年開催している。本年度は、医療安全部会と合同開催とした。

日 時：令和5年3月9日（木）午後7時～午後9時

場 所：群馬県歯科医師会館4階 第2会議室

コ 日本歯科医師会が主催する全国11の国税局と沖縄国税事務所それぞれの管内で開催される各都道府県歯科医師会担当役員との協議会「関東信越国税局管内税務指導者協議会」が毎年開催され、本年は本県が当番県となるため、高崎市のホテルメトロポリタン高崎にて開催した。

日 時：令和4年11月17日（木）午後2時～午後5時

場 所：ホテルメトロポリタン高崎

出席者：村山会長、高松副会長、森島専務理事、高橋常務理事、遠藤理事、割田監事、落合監事、堀口部長、小谷野部員、酒巻部員

【対応委員会】

当事業ア～オは歯科医療安全対策部会 8 名および歯科医療相談室員 5 名があたり、カ～コは医療管理部会 5 名があたった。

(3) 学術事業

【事業内容】

ア この事業は最新の医療水準に適合した良質で安全な歯科医療を県民に提供するため、歯科医療関係者に対する学術研修事業を実施した。
令和 4 年度は下記研修会を開催した。

日 時：令和 5 年 3 月 1 9 日（日）午前 1 0 時～午後 1 時

場 所：群馬県歯科医師会館 5 階大ホール

演題①：「超高齢社会の歯科医学教育を支える解剖学～摂食・嚥下機能を知る～」

講師①：東京歯科大学 理事長 井出 吉信先生

演題②：「高齢者歯科医療に対応できる歯科医師育成のための卒前・卒後教育」

講師②：東京歯科大学副学長・千葉歯科医療センター長

口腔病態外科学講座教授 片倉 朗 先生

出席者：5 6 名

イ 本会では平成 2 2 年度に策定された群馬県保健医療計画に則り、がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病の 4 疾病に対する医療連携を推進した。がん対策としては口腔がんを取り上げ、その早期発見は生活の質の保持のためには必要不可欠であり、そのために有効な口腔がん検診は社会的にも必要性が明示されている。県民に対し確実な検診を実施するためには、郡市区で実施されている口腔がん検診がきわめて有効なため、その助成を行い、日常診療の中で県民の口腔内を直接診査する歯科医療従事者の口腔がんを含む口腔粘膜疾患に対する知識の維持・向上を目的としてがん対策推進研修会を開催した。

日 時：令和 4 年 1 2 月 4 日（日）午前 1 0 時～午後 0 時

場 所：群馬県歯科医師会館 4 階第 2 会議室

演 題：「改めて考える、口腔潜在的悪性疾患（OPMDs）への対応」

講 師：神奈川歯科大学歯学部臨床科学系口腔外科学講座教授 安部 貴大 先生

出席者：3 4 名

ウ スポーツの現場における選手の口腔領域の外傷および運動能力の維持向上をはじめとして、県民のスポーツを通じた健康づくりを支援できる歯科医療従事者を育成することを目的として群馬県歯科医師会スポーツ歯科医学推進研修会を開催した。

日 時：令和 4 年 8 月 2 7 日（土）午後 7 時～午後 8 時 3 0 分

場 所：群馬県歯科医師会館 4 階第 2 会議室

演 題：「私の中の小さなオリンピック・レガシー」

講 師：日本大学松戸歯学部クラウンブリッジ補綴学講座准教授 鈴木 浩司 先生

出席者：2 0 名

エ 歯科治療の中では障害者や有病者に限らず高齢者から小児にいたるまで、救命処置を必要とする事態が起こることは想定しうる。歯科治療のみでなく日常生活における、もしもの時のために 1 次救命処置の技術を習得することは、県民に安全な医療を提供する

ために有用性がきわめて高いと考えられるため、歯科・口腔外科ECCトレーニングサイトのAHA・BLSコースを開催した。

日 時：令和4年9月18日（日）午前9時～午後5時

場 所：群馬県歯科医師会館 5階大ホール

出席者：11名

オ 県内において最新の学術情報を医療圏ごとに共通認識をするとともに、いかに県民に良質な医療を提供し、健康増進および生活の向上に繋げるかを検討するため、郡市区歯科医師会学術担当者連絡協議会を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染状況を鑑み、資料のみ配布をさせて頂いた。

【対応委員会】

当事業は、学術委員会5名があたった。

（４）地域保健事業

【事業内容】

ア 本会では、各委員会で各事業に準拠した独自のコンセプトを持って事業を推進しているが、本会内で各事業コンセプトの集約化を図り、より良い地域歯科保健活動を構築するため会議を行い、その結果を将来的ビジョンに繋げ県内に於ける地域歯科保健の普及啓発を図るため、歯科保健主催者会議を開催している。本会議は、県内における地域歯科保健事業の推進にあたり、県健康長寿社会づくり推進課や教育委員会など関連した行政、諸団体と年間事業の打ち合わせを行い、事業の円滑化を図っている。

歯科保健主催者会議（令和4年4月14日（木））

イ 平成24年度まで「母と子のよい歯のコンクール」の名称で実施してきたが、対象を母親だけではなく親と広げたため平成25年度より「親と子のよい歯のコンクール」に変更して実施している。対象者は、3歳児歯科健診を受診した幼児とその親で、選出基準は、歯および口腔が正常かつ疾病異常がない等健康な方である。令和4年度において新型コロナウイルス感染状況を鑑み中止とした。

ウ タバコの煙中の物質は歯の周囲組織を破壊に導き、また、歯周病による歯の喪失や歯周病と糖尿病との間の相関関係が明らかにされている。最近の疫学的研究により喫煙は本人のみならず受動喫煙においても歯や歯周組織と全身の健康と密接な関係があることが明らかとなっている。

群馬県との共同主催の受動喫煙や禁煙をテーマにした図画・ポスターについて県民より募集し、選考によって各賞を決め、表彰した。

エ 本会は地域保健事業の確立を図るため、必要な関係団体との連携および公衆衛生活動を通じ、県民の歯科口腔保健の向上を図る。

令和4年度の県民公開講座については、新型コロナウイルス感染状況も落ち着いてきたので、感染対策を行いハイブリッド形式で実施した。

県民公開講座（歯と口の健康週間）

日 時：令和4年5月28日（土）午後2時～

場 所：群馬会館ホール

講 師：東北大学大学院歯学研究科 副研究科長

国際歯科保健学分野 教授 小坂 健 先生

演 題：「新型コロナ感染症COVID-19の現状とこれから何をすべきか」

出席者：74名

第 43 回全国歯科保健大会（表彰式典・県民公開講座）

日 時：令和 4 年 1 0 月 2 9 日（土）1 2 時 3 0 分～1 6 時 2 0 分

会 場：高崎芸術劇場

講 師：東京歯科大学市川総合病院 呼吸器内科教授 寺嶋 毅 先生

演 題：「新型コロナウイルス感染症のゆくえ」ー歯科医師にできることー

出席者数：6 7 2 名

主 催：厚生労働省、群馬県、高崎市、日本歯科医師会、群馬県歯科医師会

群馬県歯科保健大会（表彰式典）

日 時：令和 4 年 1 1 月 3 0 日（水）午後 1 2 時 4 5 分～

場 所：表彰式典会場 群馬会館ホール

出席者：6 8 名

県民公開講座

日 時：令和 4 年 1 1 月 1 9 日（土）午後 2 時～4 時

場 所：群馬会館ホール

講 師：東海大学医学部 専門診療学系口腔外科学領域 教授 太田 嘉英 先生

演 題：「美しく生き抜くために知っておきたい口腔がんの知識」

出席者：6 6 名

オ 健康日本 2 1 における基本的な方向の一つに「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」が掲げられ、これを実現するためには、高齢者や要介護の在宅医療・口腔機能の維持・向上と周囲の支援が重要である。また、そのなかで、周術期における口腔機能管理の推進、栄養サポートチームによる食べられる口腔の管理の推進など、口腔機能の維持管理を行う上で、チーム医療における多職種連携推進の重要性は益々高まっている。

令和 4 年度 群馬県歯科医師会認定口腔ケアワーカー研修会

新型コロナウイルス感染状況を鑑み中止とした。

在宅歯科医療に関する研修会（本事業は、群馬県地域医療介護総合確保基金事業）

新型コロナウイルス感染状況を鑑み中止とした。

高齢者歯科医療に関する研修会（本事業は、群馬県地域医療介護総合確保基金事業）

新型コロナウイルス感染状況を鑑み中止とした。

カ 令和 4 年度歯科口腔機能管理等研修事業（群馬県健康福祉部健康長寿社会づくり推進課委託事業）

近年、周術期に口腔管理を行うことで入院日数が減少すること、口腔ケアが誤嚥性肺炎の発症予防になること、歯周病患者に糖尿病の発症リスクが高いこと等、口腔の健康が全身の健康にもつながるといった知見が得られており、医科歯科連携の取組として、口腔ケアを含む歯科口腔機能管理の重要性は増している。そこで、歯科医療機関の歯科専門職（歯科医師、歯科衛生士等）による、医療・介護関係職種を対象とした基本的な口腔ケア等の研修を、群馬県介護支援専門員協会の協力を得て企画した。なお、研修会は、歯科医師会ホームページ上に収録した動画を閲覧できるように開催した。

（研修内容）

介護保険施設等における介護関係職種（介護支援専門員等）を対象とした一般的な口腔ケアや歯科との連携等に関する研修

介護関係職種のための口腔機能管理研修会企画会議

日 時：令和4年9月27日（火）午後7時
場 所：群馬県歯科医師会館 2階会議室
出席者：佐野常務理事、松本委員、福島委員

介護関係職種のための口腔機能管理研修会企画会議

日 時：令和4年12月6日（火）午後7時
場 所：群馬県歯科医師会館 2階会議室
出席者：佐野常務理事、松本委員、福島委員

介護関係職種のための口腔機能管理研修会収録

日 時：令和4年12月7日（水）午後7時
場 所：群馬県歯科医師会館 2階会議室
出席者：群馬県介護支援専門員協会理事

介護関係職種のための口腔機能管理研修会企画会議および収録

日 時：令和4年12月13日（火）午後7時30分
場 所：群馬県歯科医師会館 2階会議室（佐野常務以外はWEB出席）
出席者：佐野常務理事、松本委員、福島委員

介護関係職種のための口腔機能管理研修会収録

日 時：令和4年12月14日（水）午後6時
場 所：群馬県歯科医師会館 会長室
出席者：村山会長、佐野常務理事

介護関係職種のための口腔機能管理研修会

ホームページ上で閲覧した期間（令和5年1月20日～令和5年2月15日）

キ 8020達成者追跡調査及び表彰

本事業は本県の8020達成者を把握するとともに、今後の8020運動の推進及び歯科保健対策の基礎資料を得ることを目的としている。令和4年度は、本会事業として満80歳以上の方を対象として実施した。

令和4年9月、標記事業を群馬県下の歯科医院（群馬県歯科医師会会員）の協力の下に実施し、1,318人の8020達成者の報告を受けた。

達成者数

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実数	888	1,146	1,318

ク 日本国内のがん患者が統一した医療連携体制のもと、がん治療に関わる口腔機能管理を主体とした歯科治療を円滑に受けられるよう、日本歯科医師会・国立がん研究センター医科歯科医療連携事業が平成22年度から行われている。群馬県歯科医師会では県内のがん診療連携拠点病院等との医療連携の充実を図ることも目的として、全国共通がん医科歯科連携講習会を毎年開催しており、今年度は以下のとおり開催した。

がん医科歯科連携研修会

日 時：令和5年2月26日（日）午前9時30分～午後0時30分
場 所：群馬県歯科医師会館 4階第2会議室
講 師：教材DVD閲覧による研修
出席者：25名

（本事業は、群馬県地域医療介護総合確保基金事業として実施）

ケ 児童虐待防止への取り組み

親子・子育て部会では、令和4年9月24日に行われた児童虐待防止全国ネットワーク主催の第32回シンポジウム「子どもの権利擁護を目指す2022年改正児童福祉法」を受講して情報の収集を行った。その後、厚生労働省子ども家庭局主催の令和4年度11月「児童虐待防止推進月間」について会員への周知を行った。

また、令和4年度第32回歯科保健大会の事例研究発表地域保健分野において「児童虐待の現状～早期発見、歯科はどう関わるべきか？」（講師：群馬県中央児童相談所所長 富田昌志先生）の講演を行い、児童虐待防止の現状についての発信を行った。

コ 男女共同参画への取り組み

女性のための部会では、今後の女性歯科医師の増加をふまえ、歯科医師会における男女共同参画を進め、同時に女性歯科医師の活躍推進および入会促進を行うことを目標にしている。そのための取り組みとして、群歯に「男女共同参画だより」のコラムを開設している。これは、県歯役員・委員の女性会員を中心に毎号1～2名の執筆依頼を行い、県歯科医師会および郡市区歯科医師会での活動状況等を紹介していくものである。

また、令和4年9月に内閣府調査の一環として日本歯科医師会で行われた「女性の政策・方針決定参画状況に関する調査」への協力を行った。調査結果により、群馬県歯科医師会における女性役員・委員数等は全国平均よりも高い水準にあることが確認できた。

新たな企画として、女性歯科医師を対象とした下記の懇談会を開催した。

令和4年度第1回女性歯科医師懇談会

日 時：令和5年3月1日（水）午後7時30分～午後9時

場 所：群馬県歯科医師会館 4階第2会議室及びWEB併用のハイブリッド形式

講 師：群馬県歯科医師会常務理事 高瀬 裕志 先生

内 容：「保険セミナー」

出席者：36名

サ 食育推進への取り組み

第4次食育推進基本計画において、食育とは、国民の健全な食生活の実現や、地域社会の活性化、豊かな食文化の継承および発展、食料の生産および消費の推進等により、国民の心身の健康とを目指すものとされている。健全な食生活を営むためには、口腔機能が十分に発達し維持されることが重要であり、食育推進において歯科医師の役割は大きいと考えられる。

令和4年度の取り組みとしては、群馬県健康福祉部主催の食育推進研修会の妊産婦乳幼児編および高齢者編を受講し情報の収集を行った。その後、群馬テレビ「ひるポチッ」に出演して「歯科からの食育支援～ライフステージを通じて～」の内容で行い、8020運動や噛ミング30等の歯科での取り組みを紹介した。そこで県民の皆様に向けて、よく噛むことはメタボリックシンドロームや認知症の予防などの全身の健康につながることを、そのためには歯の健康が重要であることを発信した。

また、群馬県健康福祉部主催の令和4年度群馬県食育推進会議にオブザーバーとして出席し、多職種構成団体との意見交換を行った。

【対応委員会】

当事業アからウまでは公衆歯科衛生部会の5名、エについては公衆歯科衛生部会5名及び群馬県学校歯科医会、オについては介護高齢・障がい者対策部会7名、カについては公衆歯科衛生部会の5名、キについては介護高齢・障がい者対策部会の7名、クについては公衆歯科衛生部会の5名があたった。ケ、サについては担当理事が出席した。コについては、女性のための部会7名があたった。

（5）情報管理事業

【事業内容】

ア この事業は新聞・ラジオ等のメディアを利用して、継続的かつ適時適切な歯科情報の発信を行うことにより、歯科保健の重要性を県民に啓発し、歯科受診率の向上を図る。また、歯科疾患の予防と定期的な歯科健診の有用性を周知し、県民の健康増進に寄与する。さらに、本会における地域歯科保健活動等を広報し、県民との信頼関係を充実させることにより良質な歯科医療の提供にも寄与する。

令和４年度においてはエフエム群馬にて「ラジオデンタルヘルス通信」を毎月２回、計２４回放送しており、当該年度放送のテーマ内容は次のとおりである。

日程	氏名	テーマ
令和４年４月１日	村山会長	群馬県歯科医師会の活動方針
令和４年４月１５日		
令和４年５月６日	森島専務理事	・感染予防に関する歯科の重要性 ・全身疾患に関わる歯科の重要性
令和４年５月２０日		
令和４年６月３日	医療管理委員会 酒巻先生	・子どもの口腔機能発達不全症候群 part1 ・子どもの口腔機能発達不全症候群 part2
令和４年６月１７日		
令和４年７月１日	学術委員会 堀口先生	歯無しにならない話
令和４年７月１５日	学術委員会 小倉先生	コロナ禍で増えている、お口のトラブルについて
令和４年８月５日	高橋常務理事	・国民皆歯科健診について part1 ・国民皆歯科健診について part2
令和４年８月１９日		
令和４年９月２日	保険委員会 宮下先生	健康で美しい笑顔のための歯科矯正
令和４年９月１６日	保険委員会 原先生	知覚過敏について
令和４年１０月７日	佐野常務理事	・口呼吸と鼻呼吸どちらがいいの？ part1 ・口呼吸と鼻呼吸どちらがいいの？ part2
令和４年１０月２１日		
令和４年１１月４日	地域保健委員会 松本先生	・災害時のお口の健康について ・避難生活において考えられるトラブル・対処法
令和４年１１月１８日		
令和４年１２月２日	中野副会長	・歯周病予防で認知症予防 part1 ・歯周病予防で認知症予防 part2
令和４年１２月１６日		
令和５年１月６日	村山会長	・年始挨拶 ・今年やりたいこと
令和５年１月２０日		
令和５年２月３日	高松副会長	・歯科から見たインフルエンザ予防について ・スポーツ歯科分野について
令和５年２月１７日		
令和５年３月３日	男女共同参画委員会 井田先生 渡木先生	・「睡眠時無呼吸症候群」の歯科による治療について ・永久歯が生える時期を大幅に過ぎても歯が生えてこない症状について
令和５年３月１７日		

加えて、群馬テレビのニュース番組「ニュース eye 8」の「ズーム eye」のコーナーにおいて、県歯役員等が出演し下記のテーマにより歯科情報の発信をおこなった。

(番組登場順)

日程	氏名	テーマ
令和 4 年 4 月 5 日	村山会長	今、改めて健康寿命の延伸を考える
令和 4 年 5 月 10 日	森島専務理事	歯と口の健康週間
令和 4 年 6 月 7 日	高瀬常務理事	親知らずのある人もない人も知っておいてほしいこと
令和 4 年 7 月 5 日	遠藤理事	「オーラルフレイル」って何？
令和 4 年 8 月 2 日	斉藤常務理事	マスクで気になる！？口臭の原因と対策
令和 4 年 9 月 6 日	高松副会長	意外と知らない、歯みがきの正解
令和 4 年 10 月 4 日	佐野常務理事	行ってみよう！全国歯科保健大会
令和 4 年 11 月 22 日	高井理事	行ってみよう！歯科健診
令和 4 年 12 月 6 日	高橋常務理事	意外と知らない舌の役割
令和 5 年 1 月 10 日	久保田理事	母と子の歯育て ミュータンス菌はいつ、どこから？
令和 5 年 2 月 7 日	中野副会長	大変ですよ！放っておくと。歯の根のむし歯
令和 5 年 3 月 10 日	高橋理事	お口の健康と全身の健康について — 噛むこと 噛めることこそ健康の源 —

イ 本会では群馬県歯科医師会誌「群歯」の発刊を通じて、歯科医師会活動を県民並びに県行政及び県内の歯科医師に周知すると共に、会員相互の情報共有の充実を図っている。発刊は令和5年3月で705号となる。また配布先は会員のみならず、群馬県健康福祉部各課、群馬県教育委員会、関東信越厚生局、群馬県医師会、群馬県薬剤師会、上毛新聞社等メディア、日本歯科医師会をはじめとする各県歯科医師会等に送付している。

更に、会員相互の情報共有の充実を更に高め、県民へのより良質な歯科医療の提供を機軸とする会員専用誌「群歯プラス」を平成24年度より発刊している。

ウ 本会では群馬県歯科医師会ホームページを通じて、会員相互の情報共有の充実を図り、県民への良質な歯科医療の提供に寄与すると共に適正適切な歯科情報の発信を行っている。

現状のホームページでは、県内歯科診療所の検索、休日診療の案内、歯科相談受付、歯科関連情報、関係機関へのリンク等を掲示している。

【対応委員会】

当事業は情報管理委員会4名があたった。

(6) 保険事業

【事業内容】

ア 歯科医療機関において適正な保険診療を実施することにより、医療者と医療受給者との保険診療に対する信頼性が構築され、結果として県民は良質な歯科医療を受給することができる。このことから、本会では社会保険、国民健康保険および介護保険に対する

調査、研究、ならびに会員等に対する保険運用に関する指導を適切に行なうことにより、適正な保険診療体制の確立を図っている。

主な事業としては、全国社会保険指導者研修会（令和4年10月17日（月）出席者3名 日本教育会館）、関東地区歯科医師会審査員連絡協議会（令和4年10月27日（木）出席者4名 リモート開催）への参加、ならびに厚生労働省や日本歯科医師会からの通知や冊子等から保険診療に関する最新情報を入手して、保険委員会、会員専用誌「群歯+（プラス）」、群馬県歯科医師会ホームページ等を通じて、歯科医師に周知をしている。さらに、社会保険診療報酬支払基金群馬支部および群馬県国民健康保険団体連合会の両審査支払機関、関東信越厚生局および群馬県健康福祉部介護高齢課等と協議を行うとともに、行政主体の社会保険医療担当者の個別指導に立ち会い、誤りのない保険診療報酬算定方法や療養担当規則に則った保険診療に関する情報を速やかに歯科医師に提供をしている。

また、令和4年9月22日（木）に関東信越厚生局群馬事務所の南二郎指導医療官を迎えての「令和4年度保険講習会」開催を行った。

加えて、本年度は、新たな試みとして、新潟・群馬・長野県歯科医師会社会保険担当者連絡会議を、令和4年12月12日（月）はリモートにて、令和5年2月25日（土）には、ホテルグランビュー高崎にて開催を行った。

イ 本会では2年毎に行われる診療報酬改定に伴い、適正な保険診療を実施するために「保険診療の手引き」を作製し、歯科医師等に配付をすることにより、県民に対し適正な保険診療に基づく良質な歯科医療を提供している。（令和4年度は診療報酬の改定年により発行）

ウ 従来より提供をしてきた会員医療機関を対象としてのレセプト代行提出について、諸般の事情を考慮し、会員先生方への周知を行ったうえで、今年度をもって終了とさせていただいた。

【対応委員会】

当事業は、保険委員会16名（医療保険部会13名、介護保険部会6名、併任有）があたった。

2 歯科医療従事者等の育成活動

（1）歯科助手講習会の開催

【事業内容】

本会は、群馬県下の会員診療所に勤務している歯科助手、受付事務者及び公募による一般参加者等を対象とした歯科助手講習会を開催する。診療介助及び受付事務等の業務をより円滑に効率的に遂行させるとともに、職務の自覚と責任を持たせるべく歯科助手講習会を開催している。

歯科助手講習会受講者数 (人)

年度 項目	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	4年度
会員従業員	50	46	52	33	28	40
一般県民	0	2	1	0	0	1
計	50	48	53	33	28	41

【対応委員会】

当事業は、医療管理部会5名があたる。

(2) 群馬県高等歯科衛生士学院

【事業内容】

平成23年8月に「歯科口腔保健の推進に関する法律」が施行され、平成25年4月には「群馬県歯科口腔保健の推進に関する条例」が制定された。この条例に基づき、平成26年度より「群馬県歯科口腔保健推進計画」が策定され、これからますます歯科診療において歯科衛生士の果たす役割は大きくなった。しかしながら、県内歯科診療所においてはまだまだ歯科衛生士の充足数が足りていないのが現状である。また訪問歯科衛生指導など、「生活の場」での歯科衛生士の役割も評価されてきている。

本学院の教育は本会会員が主な教育を担っており、教育面では充実した最新の医学水準に則った講義を受けることが出来る。有能な歯科衛生士を育てることは必要かつ重要であり、本会定款第4条の目的に合致する社会貢献事業である。

本学院は昭和43年5月に本会にて設立した県内で最も歴史のある歯科衛生士養成所である。卒業生は総数2,394名を数え、県市町村の行政機関や群馬大学附属病院、県立小児医療センター、県内外の歯科診療所等でデンタルスタッフの一員として、地域の人々の口腔衛生の向上をめざして、各々が歯科衛生業務に誇りをもちながら、リーダー的な立場で活躍している。

現在本学院では修業年限を3年とし、1学年50名、総定員を150名としている。修了者には専門士（医療専門課程）の称号と歯科衛生士国家試験受験資格が与えられる。第32回歯科衛生士国家試験では、本学院より34名が受験し32名が合格した。本学院の合格率は94.1%であった。また、令和4年度卒業生34名に対し、求人数は626名（18.41倍）となっている。

群馬県高等歯科衛生士学院 国家試験合格率(人・%)

年度 項目	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
受験者数	52	51	45	53	40	34
合格者数	51	51	44	48	40	32
合格率	98.1	100	97.8	90.5	100	94.1
全国平均 合格率	96.1	96.2	94.3	93.3	95.6	93.0

過去5年間の求人件数推移(人)

年度 件数	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
求人件数	616	556	534	453	612	626

【対応人員】

当事業は、教職員数44名があたった。（令和4年度）

【許認可等】

歯科衛生士養成所の指定（歯科衛生士法（昭和23年法律第204号）第12条第2号）厚生労働大臣

3 県民歯科医療の確立に関する事業

(1) 群馬県歯科総合衛生センター（心身障がい児（者）歯科診療事業受託事業）

【事業内容】

本会では、昭和49年に本会会館内に群馬県歯科総合衛生センターを開設し、群馬県からの委託事業として心身障がい児（者）の歯科診療を行っている。平成26年度より歯科医

師 1 名（歯科医長）を常勤とし、東京歯科大学、昭和大学、群馬県小児医療センターより障害児（者）歯科学会の認定医・指導医等の資格を持つ歯科医師及び歯科麻酔学会の認定医・専門医の歯科麻酔医の派遣を受け、群馬大学附属病院歯科口腔外科や前橋赤十字病院、高崎総合医療センター等の協力を得ながら、歯科診療を通して心身障がい児（者）の口腔機能維持・向上に努めている。また、歯科治療に不安を感じることなく治療を受けることができ、通院の負担を軽減したいというご家族の要望を受け、静脈内鎮静法による歯科治療を実施している。また、平成 28 年度からは、日帰りでの全身麻酔による歯科治療を開始している。

本施設は、群馬県における障がい者歯科診療の中核としてのみならず、歯科医師、歯科衛生士、施設職員、学校関係者、歯科衛生士学院学生などに対する様々な研修や教育機関としての役割を担っている（平成 24 年に日本障害者歯科学会臨床研修施設に認定）。

令和 4 年度においては、診療は月曜から金曜までの午前午後、週 5 日間、歯科医師 1 ～ 2 名、歯科衛生士 4 ～ 6 名の体制で歯科診療を行った。診療日数は 237 日、延べ患者数 3,754 名の診療にあたっている。また、平成 25 年 9 月より障害児（者）歯科診療協力医研修会を開催し、地域の障がい児（者）歯科診療の中心となるべく協力医の養成をおこなっている。現在、群馬県歯科医師会認定障害児（者）歯科診療協力医の人数は 55 名となっている。

なお、群馬県内では心身障がい児（者）に対する歯科診療の提供は必ずしも十分ではなく、二次医療機関としては、本センター以外では富岡市と館林市の 2 地区にまた、3 次医療機関としては、渋川市に県立小児医療センターの診療施設があるのみである。

群馬県歯科総合衛生センターにおける患者数推移(人)

年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
患者数	5, 216	5, 832	5, 887	5, 636	5, 000
年度	30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
患者数	4, 642	4, 109	3, 270	3, 827	3, 754

令和 4 年度対応件数：静脈内鎮静法実施人数 延べ 139 名
日帰り全身麻酔診療人数 延べ 5 名

中毛地区 6 施設：こがね荘、赤城野荘、しろがね学園、ルンビニー苑、アシスト、第二天啓園

西毛地区 6 施設：群馬整肢療護園、第二都学園、大平台学園、友貴園、都学園、はるな郷

東毛地区 4 施設：エルシーヌ藤ヶ丘、つつじヶ丘学園、つつじヶ丘光の園、は一とふるチハヤ

北毛地区 9 施設：しきしま、誠光荘、薫英荘、あかぎ育成園、めぐみの里、西群馬病院、あけぼのホーム、並木路荘、三愛荘

【使用施設】

群馬県歯科医師会館内群馬県歯科総合衛生センター

【対応人員】

当事業は、歯科医師 2 ～ 3 名（常勤 1 名、非常勤 8 名での輪番）、歯科衛生士 6 名（常勤 6 名※年度途中より 4 名）、事務職員 2 名であたった。

【許認可等】

病院等の開設許可（診療所）（医療法（昭和23年法律第205号）第7条第1項）
群馬県知事

【障害児（者）歯科診療協力医研修会】

令和4年度は、研修を2回開催した。

（1）令和4年度第1回障害児（者）歯科診療協力医研修会

日 時：令和4年11月10日（木）午後7時～午後8時30分

場 所：群馬県歯科医師会館 5階大ホール

演題1：「まずは会って診て一実は楽しい障害者歯科のご案内」

講師1：群馬県歯科総合衛生センター 歯科医長 五味 暁憲 先生

演題2：「一障害者歯科で知っておきたいこと」

講師2：群馬県立小児医療センター 歯科・障害児歯科 部長 木下 樹 先生

出席者：77名

（2）令和4年度第2回障害児（者）歯科診療協力医研修会

日 時：令和5年2月16日（木）午後7時～午後8時30分

場 所：群馬県歯科医師会館 5階大ホール

演 題：「一障害者にも小児にも使える行動療法」

講 師：昭和大学歯学部 小児成育歯科学講座 教授 船津 敬弘 先生

出席者：88名

【対応委員会】

歯科総合衛生センター管理委員会

（2）心身障がい児(者)施設等における歯科健診に関する事業（平成27年度より公益社団法人に移行したことに伴い収益事業から公益事業に変更）

【事業概要】

（1）障がい児（者）施設における歯科健診

歯科医療の弱者である障がい児（者）に対し、障がい者福祉厚生施設を訪問し、入所者の歯科健診を行い、歯科疾患の発見に努め、障がい児（者）、家族及び施設に対して歯科受診等の必要な指導を行う。

また、施設の嘱託歯科医、協力歯科医に対し、その結果と措置を報告する。

令和4年度は、7施設、237名の健診を行った。

（2）障がい児（者）施設における歯科口腔保健指導

障がい児（者）施設の要望に応じて、障がい児（者）の歯や口腔の健康維持や疾病予防を目的とした口腔衛生指導を実施する。

令和4年度は、1施設にて指導を行った。

（3）8020県民運動推進特別事業（群馬県受託事業）

【事業概要】

この事業は国民の歯科疾患予防等、歯の健康の保持を推進させる観点から、都道府県が地域の事情に応じた8020運動に係わる政策的な事業を行うとともに、歯科保健事業の円滑な推進の整備を行うことを目的とし、本会に委託された事業である。

令和4年度は次の事業を実施した。

（1）他職種・多職種協働関連事業

超高齢社会を迎え、在宅医療・介護の提供は、今後益々その重要性を増すものと考えられる。そのなかで、周術期における口腔機能管理の推進、栄養サポートチームによる食べられる口腔の管理の推進など、口腔機能の維持管理をおこなううえで、チーム医療における他職種・多職種連携推進の重要性は益々高まっている。

そこで、これらを背景とした他職種協働事例を学び、歯科医師ならびに関係団体との意識、知識の共有を図るための講習会を令和4年度は、以下のとおり開催した。

日 時：令和5年3月5日（日）午前10時～午後0時30分
場 所：群馬県歯科医師会館 4階第1会議室（WEBによる開催）
演 題：「他職種による協働支援について～皮膚疾患の診断・治療における連携～」
講 師：群馬大学大学院 医学系研究科皮膚科学 教授 茂木 精一郎 先生
出席者：23名

（2）歯科医師等研修事業

群馬県の保健医療計画で4疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病）において、歯科の関わりが明記されている。生活習慣病に対する歯科保健の対応について専門職を対象に研修会を開催。

日 時：令和5年1月14日（土）午後7時～午後9時
場 所：群馬県歯科医師会館 4階第1会議室（WEBによる開催）
演 題：「最新の糖尿病診療の実際」
講 師：前橋赤十字病院 病院長補佐兼 糖尿病内分泌内科部長 上原 豊 先生
出席者：37名

（4）群馬県新型コロナワクチン接種に係る歯科医師等派遣業務について（群馬県受託事業）

【事業概要】

群馬県と公益社団法人群馬県歯科医師会とは、群馬県新型コロナワクチン接種に係る歯科医師等派遣業務について、委託契約を締結しワクチン接種業務に令和4年4月まで従事した。

（1）群馬県ワクチン接種業務協力について

群馬県では、令和3年に新型コロナウイルス感染症の拡大への対応について、県全体でのワクチン接種の加速化を目的として、1回目接種、2回目接種を二か所の県営ワクチン接種センターで行うべく開設され、東毛・県央ワクチン接種センターにおいて延べ1,351名の先生にご協力頂いた。

令和4年1月からは第3回ワクチン接種が行われ、東毛と県央にワクチン接種センターが開設され、群馬県歯科医師会においても群馬県知事からの要請により、1回目、2回目接種時にご協力いただいた先生方に協力を募り、東毛・県央併せて令和4年1月から同年4月末まで年度をまたいだ期間において延べ712名の先生にご協力頂いた。

4 県民への普及啓発及び社会貢献に関する事業

（1）群馬県歯科保健賞基金

【事業内容】

この事業は群馬県内において歯科保健の向上発展に寄与した団体または個人を表彰し、歯科保健に関する意識向上を図るために行なわれている。

平成3年4月に群馬県よりの助成金、第41回保健文化賞（第一生命）賞金、日本航空機事故特別会計資金を原資に群馬県歯科保健賞を制定し、その運営を図るため群馬県歯科医師会に群馬県歯科保健賞基金を設置した。平成27年度には歯科保健賞の原資として、群馬県学校歯科医会より300万円の繰り入れが行われ、群馬県歯科保健賞、群馬県歯科保健奨励賞の他に歯科保健に特別に功績があった者に対して歯科保健特別賞を設けた。また、平成28年度からは群馬県歯科保健奨励賞の表彰数を8表彰以内から10表彰以内（この内、学校歯科保健は3表彰以内から5表彰以内に変更）に見直しを行

った。また、歯科保健特別賞を設けることにより、今後、歯科保健賞への応募者の増加が見込まれていることから、審査員を増員し、より効果的で適正な審査が行えるよう群馬県歯科保健賞基金設置要綱の一部改正を行った。

表彰は県内有識者並びに行政関係職員、本会役員等から構成される選考委員会によって決定され、群馬県歯科保健賞、群馬県歯科保健奨励賞、群馬県歯科保健特別賞の各賞を授与している。

表彰対象は群馬県内において、歯科保健の分野において優れた業績を挙げた団体または個人を対象とするものとしその基準は概ね以下のとおりである。

(1) 表彰対象

- ア 地域社会において歯科保健衛生の普及向上に著しく寄与した功績があると認められたもの
- イ 学術研究等を通じて歯科医療の向上に著しく貢献したと認められるもの
- ウ その他上記のいずれかに準ずる顕著な功績があると認められたもの

(2) 対象分野

- ア 母子歯科保健、学校歯科保健、成人歯科保健、産業歯科保健、障害者歯科保健、高齢者歯科保健のいずれかの分野
- イ 上記の複数の分野にわたる歯科保健
- ウ 一生涯を通じた歯科保健

(3) 表彰の種類及び賞金等

- 群馬県歯科保健賞 5万円（個人）・10万円（団体）（表彰数は5表彰以内）
- 群馬県歯科保健奨励賞 3万円（個人または団体）
（表彰数は10表彰以内（学校歯科保健分野は5表彰以内））
- 群馬県歯科保健特別賞 群馬県歯科保健賞審査員会にて推薦された個人または団体
賞金は審査員会にて決定

(4) 歯科保健賞選考審査委員会の開催 令和4年11月8日（火）午後6時 群馬県歯科医師会館 5階 大ホール

令和4年度においては、群馬県歯科保健賞5賞（個人2賞、団体3賞）、群馬県歯科保健奨励賞3賞（個人1賞、団体2賞）を第32回群馬県歯科保健大会表彰式典（令和4年11月30日（水））の席上で表彰をした。また、令和4年度歯・口の健康啓発標語コンクールにおいて、安中市立松井田小学校 5年 村山花鈴（むらやま かりん）さんの「手に入れよう 長生きチケット 歯みがきで」の作品が最優秀賞作品に選出され、次年度の「歯と口の健康週間の標語」として採用されることとなり、この功績を称え群馬県歯科保健特別賞に決定した。

歯科保健賞表彰数

別 年度	表彰		歯科保健賞		歯科保健奨励賞		歯科保健特別賞	
	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体
令和4年度	2	3	1	2	1	—		
令和3年度	1	3	3	4	—	—		
令和2年度	1	4	3	5	—	—		
令和元年度	—	2	3	5	—	—		
平成30年度	2	1	3	6	—	—		

【対応人員】

当事業は群馬県健康福祉部長、群馬県健康福祉部健康長寿社会づくり推進課長、群馬県教育委員会健康体育課長、群馬県保健所長会会長、NHK前橋放送局長、上毛新聞社編集局報道部長、群馬テレビ株式会社副社長、エフエム群馬取締役、群馬県学校歯科医会役員、本会役員から構成される選考委員会があたった。

第2 その他の事業

（1）会館会議室等貸出事業（収益事業）

【事業の概要】

会員、前橋市歯科医師会、各歯科大学同窓会、関係諸団体等に福利厚生の一環として会館内の会議室等の貸し出しを行っている。

また、関係団体である群馬県歯科医師国民健康保険組合、NPO法人群馬県歯科衛生士会、(株)ディー・エス・ぐんま、群馬県歯科医師連盟である。

（2）群馬県歯科医師会労働保険事務組合

【事業概要】

本会会員の医療機関並びに従業員の安定した就業を図るため、昭和60年3月に群馬県歯科医師会労働保険事務組合を設置した。本組合では、労働者災害補償保険法及び雇用保険法並びに関係通達に基づき、加入している会員診療所従業員の労働保険（労災保険、雇用保険）の事務代行業務を行なう。業務の内容は労働保険料の申告、納付、雇用保険における被保険者の資格取得、喪失等、その他労働保険に関する事務代行となる。

令和4年度の加入事業所数は392事業所、雇用保険への加入従業員数は1,142名となっている。

第3 法人運営管理事業

（1）総務委員会

【事業内容】

本会の運営管理に関する事業を実施した。

ア 表彰等の開催（令和4年9月8日（木）群馬県歯科医師会館）

歯科技工士及び歯科衛生士を対象とした歯科口腔保健業務群馬県歯科医師会会長表彰を実施し、歯科技工士及び歯科衛生士の計8名が表彰された。

イ 新年を迎える会の開催（令和5年1月8日（日）ホテルラシーネ新前橋）

新年を寿ぎ各界の関係者と本会会員との懇親を図る為、新年を迎える会を開催した。

令和5年は121名（加藤勝信厚生労働大臣をはじめ来賓63名、会員等58名）の出席をいただいた。

ウ 敬寿者祝賀会の開催（令和4年9月10日（土）ホテルラシーネ新前橋）

敬寿者（本会会員のうちの終身会員）を対象とした祝賀会を開催した。昨年度は中止したため、2年分の受賞者は、本会在籍50年に達した特別褒賞4名、新に終身会員になられた褒賞13名。当日は、46名（受賞者6名、敬寿者5名、会員等35名）の出席をいただいた。

エ 各種表彰合同祝賀会の開催（令和5年2月18日（土）ホテルラシーネ新前橋）

3年振りの開催のため、令和2年・3年・4年度中に各種表彰の栄に浴した諸先生方のご功績と栄誉を称え、祝賀会を開催した。各種表彰（叙勲、大臣、知事表彰等）を受賞された先生は、令和2年度49名、3年度42名、4年度44名。当日は、70名（受賞者31名、会員等39名）の出席をいただいた。

オ 会員名簿の発行
今年度は発行していない。

カ 無料法律相談及び無料労務管理相談の開催
本会会員を対象とした無料法律相談、無料労務管理相談の開催をおこなった。

キ 関係団体連絡調整会議の開催
本会と関係団体（学校歯科医会、歯科医学会、歯科国保組合、歯科医師連盟）との緊密な連携と円滑な運営を図るため連絡調整会議を予定していたが、令和４年度は実施していない。

ク 関東地区歯科医師会諸会議・協議会の開催
関東地区歯科医師会諸会議・協議会（会長・専務理事・事務局長会議、役員連絡協議会、審査委員連絡協議会）が持ち回りで開催される。令和４年度は茨城県が当番県で諸会議等を開催した。

（２）選挙管理委員会

【事業内容】

選挙管理委員会は、定款２４条並びに同２６条、定款施行規則第３０条、同３１条に基づき、選挙に関する委員会の性格を明確にして、運営を円滑に行う。

（１）選挙管理委員会の開催

本会の行う選挙が公正かつ円滑に行われることを目的に、令和４年度は、会長候補者選挙、日本歯科医師会選挙人及び補欠選挙人選挙について実施した。

ア 会長候補者選挙に関すること

群馬県歯科医師会会長の任期については、令和５年６月開催の本会定時総会終結時をもって、任期が満了になることから会長候補者・理事・監事選挙規則第６条第２項の規定により、本会会長候補者の選挙を下記のとおり執り行った。

会長候補者選挙

令和４年１２月２６日に告示を行ない、令和５年１月６日に立候補の届出を締め切ったところ下記１名の立候補届出があった。会長候補者・理事・監事選挙規則第１０条第２項及び役員選挙実施要領第７条により、投票による選挙を行わず無投票による当選が決定した。なお、下記候補者は、令和５年６月に開催される本会定時総会に選任議案として上程される。

◎会長候補者選挙当選者

（高 崎） 村山 利之 先生

イ 理事・監事選挙、日本歯科医師会代議員及び予備代議員選挙に関すること

理事・監事選挙の任期については、令和３年６月開催の本会定時総会終結の時から令和５年６月開催の定時総会終結の時までである。また、日本歯科医師会代議員及び予備代議員の任期は令和３年７月１日から令和５年６月３０日までである。理事・監事選挙、日本歯科医師会代議員及び予備代議員選挙については、令和４年度には施行せず、令和５年度に実施予定である。

ウ 日本歯科医師会選挙人及び補欠選挙人に関すること

令和５年６月開催の日本歯科医師会代議員会終結時から任期の始まる日本歯科医師会会長を選出するための予備選挙を行う選挙人選挙を下記のとおり執り行った。

日本歯科医師会選挙人選挙

令和4年9月9日に告示を行ない、令和4年9月22日に立候補の届出を締め切ったところ下記1名の立候補届出があった。また、不足の6名と補欠選挙人は本会の日本歯科医師会選挙人選出選挙規則第20条により本会会長が選任した。

◎選挙人当選者
(高 崎) 黒田 真右 先生

◎会長選任の選挙人
(高 崎) 高瀬 裕志 先生
(高 崎) 高橋 智幸 先生
(館 邑) 斉藤 崇 先生
(前 橋) 佐野 公永 先生
(藤 多) 遠藤 輝治 先生
(渋 北) 高橋 勉 先生

◎会長選任の補欠選挙人（優先順位順）
(高 崎) 高井 貞浩 先生
(太 新) 久保田 順子 先生

【対応人員】

当事業は、選挙管理委員会委員7名が対応した。

（3）裁定委員会の開催

【事業内容】

裁定委員会は、本会定款施行規則第38条第3項に基づきこれを定め、会員の懲戒処分、その他会員に関する重要な事項の審査を行う。群馬県歯科医師会会員として、県民の期待に応えるべく公法上の義務を負う歯科医師としての品位を矜持するために本会に特別委員会として裁定委員会を置く。

裁定委員会で協議する事項がないので、今年度は実施していない。

【対応人員】

当事業は、裁定委員会委員5名が対応する。

【総会、群馬県歯科医師会諸会議の開催】

1 総会

（1）定時総会 令和4年6月23日（木）午後8時

採決の結果

第1号議案 公益社団法人群馬県歯科医師会会長候補者・理事・監事選挙規則一部変更
(案)の承認を求める件

賛成 655人（本人表決者25人、議決権行使者賛成数630人）
反対 6人（本人表決者 1人、議決権行使者反対数 5人）
棄権 4人

第2号議案 令和3年度公益社団法人群馬県歯科医師会決算（案）の承認を求める件

賛成 661人（本人表決者26人、議決権行使者賛成数635人）
反対 2人（本人表決者 0人、議決権行使者反対数 2人）
棄権 2人

（2）臨時総会 令和4年12月8日（木）午後7時30分

採決の結果

第1号議案 公益社団法人群馬県歯科医師会定款施行規則一部変更（案）及び公益社団法人群馬県歯科医師会委員会規則一部変更（案）の承認を求める件
賛成 645人（本人表決者25人、議決権行使者賛成数620人）
反対 3人（本人表決者 0人、議決権行使者反対数 3人）
棄権 1人

第2号議案 令和5年度公益社団法人群馬県歯科医師会事業計画（案）及び収支予算（案）並びに資金調達及び設備投資見込み（案）の承認を求める件
賛成 645人（本人表決者25人、議決権行使者賛成数620人）
反対 3人（本人表決者 0人、議決権行使者反対数 3人）
棄権 1人

2 定例常務会・臨時常務会 （8回開催）

3 定例理事会・臨時理事会 （19回開催）

4 諸組織運営常務理事会 （12回開催）

5 監事会 （1回開催）

6 郡市区歯科医師会代表者会議

第1回 令和4年6月8日（水）午後8時30分

協議事項

- （1）郡市区歯科医師会における現況及び県歯への御意見及び御要望並びに事前質問について
- （2）本会からの報告事項及び協議事項について
 - ア. （公社）群馬県歯科医師会会長候補者・理事・監事選挙規則一部変更（案）について
 - イ. 令和3年度（公社）群馬県歯科医師会事業実施報告及び決算（案）について
 - ウ. その他
- （3）その他連絡事項

第2回 令和4年8月4日（木）午後7時30分

協議事項

- （1）郡市区歯科医師会における現況及び県歯への御意見及び御要望並びに事前質問について
- （2）本会からの報告事項及び協議事項について
 - ア. 第43回全国歯科保健大会について
 - イ. その他
- （3）その他連絡事項

第3回 令和4年10月6日（木）午後8時

協議事項

- （1）郡市区歯科医師会における現況及び県歯への御意見及び御要望並びに事前質問について
- （2）本会からの報告事項及び協議事項について
 - ア. 次年度本会事業予算編成について
 - イ. 第43回全国歯科保健大会について
- （3）その他連絡事項

第4回 令和4年11月15日（火）午後8時

協議事項

- （1）郡市区歯科医師会における現況及び県歯への御意見及び御要望並びに事前質問について
- （2）本会からの報告事項及び協議事項について
 - ア．（公社）群馬県歯科医師会定款施行規則一部変更（案）及び（公社）群馬県歯科医師会委員会規則一部変更（案）について
 - イ．令和5年度（公社）群馬県歯科医師会事業計画(案)及び収支予算(案)並びに資金調達及び設備投資見込み(案)について
- （3）その他連絡事項

7 全国歯科保健大会ワーキンググループ及び主催者会議等 （15回開催）

[参考]

令和5年3月31日現在の群馬県歯科医師会 会員数

第一種正会員	779名
第二種正会員	0名
第三種正会員	30名
準会員	2名
終身会員	101名（第一種74名、第三種27名）
合 計	912名